令和６年度ＰＲＴＲデータ集計結果（宮城県の概要）

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法）に基づき、令和７年度に宮城県内（仙台市を含む。）の事業者から届出があった令和６年度分の特定化学物質の排出量等の集計結果についてお知らせします。

なお、各表の数値は、四捨五入の関係で、合計値と表の各欄の数値の合計値は異なる場合があります。

１　対象年度等

（１）対象年度　　令和６年度（令和６年４月１日～令和７年３月31日）

（２）届出期間　　令和７年４月１日～令和７年６月30日

２　集計結果の概要

（１）届出状況

令和６年度の特定化学物質の排出量及び移動量について、宮城県内の36業種727の事業所から届出がありました（表１、表２）。

業種別にみると燃料小売業が409事業所（県内の届出事業所の56.3%）で最も多く、次いで製造業の185事業所（同25.4%）の順でした（表２、図１）。

届出のあった特定化学物質は、第一種指定化学物質515物質のうち178物質でした（表１）。

表1　都道府県別の届出状況

都道府県	届出事業所数	届出物質種類数	都道府県	届出事業所数	届出物質種類数	都道府県	届出事業所数	届出物質種類数
北海道	1,714	181	石川県	411	135	岡山県	756	249
青森県	393	88	福井県	317	175	広島県	771	245
岩手県	485	113	山梨県	271	101	山口県	502	264
宮城県	727	178	長野県	1,060	138	徳島県	223	127
秋田県	447	94	岐阜県	827	162	香川県	339	113
山形県	448	128	静岡県	1,316	235	愛媛県	434	164
福島県	893	259	愛知県	1,890	266	高知県	178	61
茨城県	1,057	273	三重県	726	233	福岡県	1,126	221
栃木県	687	211	滋賀県	607	187	佐賀県	282	152
群馬県	739	224	京都府	528	163	長崎県	306	60
埼玉県	1,382	277	大阪府	1,406	247	熊本県	511	120
千葉県	1,209	265	兵庫県	1,399	294	大分県	378	164
東京都	962	147	奈良県	259	113	宮崎県	311	110
神奈川県	1,206	270	和歌山県	249	199	鹿児島県	433	103
新潟県	907	186	鳥取県	218	67	沖縄県	208	53
富山県	467	153	島根県	243	101	合計	32,208	488

表２　宮城県の業種別届出状況

業種名	届出数
1 金属鉱業	1
2 原油・天然ガス鉱業	0
3 製造業	185
食料品製造業	(20)
飲料・たばこ・飼料製造業（以下を除く。）	(4)
酒類製造業	(0)
たばこ製造業	(0)
繊維工業	(0)
衣服・その他の繊維製品製造業	(0)
木材・木製品製造業（家具を除く。）	(6)
家具・装備品製造業	(0)
パルプ・紙・紙加工品製造業	(8)
出版・印刷・同関連産業	(5)
化学工業（以下を除く。）	(11)
塩製造業	(0)
医薬品製造業	(2)
農薬製造業	(2)
石油製品・石炭製品製造業	(14)
プラスチック製品製造業	(14)
ゴム製品製造業	(6)
なめし革・同製品・毛皮製造業	(1)
窯業・土石製品製造業	(9)
鉄鋼業	(3)
非鉄金属製造業	(6)
金属製品製造業	(21)
一般機械器具製造業	(12)
電気機械器具製造業（以下を除く。）	(23)
電子応用装置製造業	(0)
電気計測器製造業	(0)
輸送用機械器具製造業（以下を除く。）	(15)
鉄道車両・同部分品製造業	(0)
船舶製造・修理業、舶用機関製造業	(1)
精密機械器具製造業（以下を除く。）	(2)
医療用機械器具・医療用品製造業	(0)
武器製造業	(0)
その他の製造業	(0)

業種名	届出数
4 電気業	2
5 ガス業	0
6 熱供給業	0
7 下水道業	35
8 鉄道業	1
9 倉庫業	2
10 石油卸売業	23
11 鉄スクラップ卸売業	0
12 自動車卸売業	1
13 燃料小売業	409
14 洗濯業	2
15 写真業	0
16 自動車整備業	4
17 機械修理業	0
18 商品検査業	1
19 計量証明業	0
20 一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	42
21 産業廃棄物処分業	12
特別管理産業廃棄物処分業	0
22 医療業	0
23 高等教育機関	4
24 自然科学研究所	3
合計	727

注：（　）内の数値は製造業の内訳。

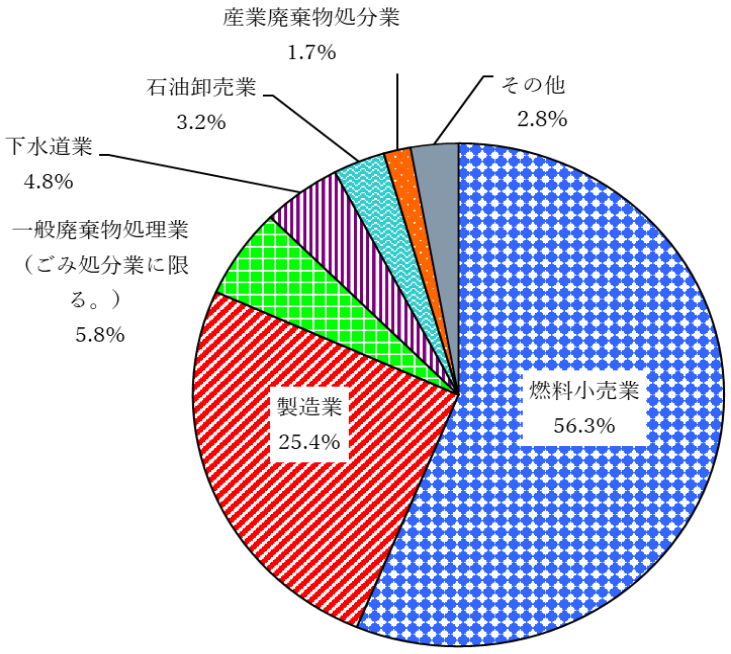


図１　業種別の届出内訳

（２）届出排出量及び届出移動量の概要

事業所から届出のあった令和６年度の届出排出量の合計は 1,045 トンであり、全国の総量 137 千トンの 0.8%でした。また、届出移動量の合計は 936 トンであり、全国の総量の 271 千トンの 0.4%でした（表３）。

届出排出量・移動量の合計は1,981トンで、全国の総量408千トンの0.5%であり、全国で39位となっています（表３）。

届出排出量1,045トン(総届出排出量･移動量の52.7%)の内訳は、大気への排出が808トン(同40.8%)、公共用水域への排出が107トン（同5.4%）、事業所敷地内埋立が130トン（同6.5%）でした（表３、図２）。

また、届出移動量936トン(総届出排出量･移動量の47.3%)は、下水道への移動が6.9トン(同0.4%)、廃棄物としての移動が929トン（同46.9%）でした（表３、図２）。

表3　都道府県別の届出排出量・移動量

単位(kg/年)

順位	都道府県名	届出数	届出排出量					届出移動量			届出排出・移動量合計
			大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	下水道への移動	廃棄物としての移動	合計	
1	愛知県	1,890	9,877,356	432,044	5	348	10,309,753	98,725	35,870,966	35,969,691	46,279,444
2	福岡県	1,126	5,869,047	231,775	150	0	6,100,972	7,727	20,205,239	20,212,966	26,313,938
3	岡山県	756	3,584,084	305,515	0	0	3,889,599	9,404	18,986,504	18,995,909	22,885,508
4	山口県	502	3,316,638	4,799,229	34	0	8,115,901	1,696	14,462,804	14,464,500	22,580,401
5	兵庫県	1,399	4,918,194	542,006	0	5,400	5,465,601	34,584	16,789,181	16,823,765	22,289,366
6	茨城県	1,057	4,730,706	136,402	270	0	4,867,378	856,770	14,866,818	15,723,588	20,590,967
7	大阪府	1,406	3,078,074	481,741	0	0	3,559,815	83,474	14,603,408	14,686,881	18,246,696
8	千葉県	1,209	4,497,544	454,014	4	0	4,951,562	26,998	10,420,576	10,447,573	15,399,135
9	広島県	771	4,744,287	229,791	59	2,256,228	7,230,364	45,835	7,292,687	7,338,522	14,568,887
10	静岡県	1,316	7,199,624	213,272	4	0	7,412,899	135,252	5,998,392	6,133,644	13,546,543
11	三重県	726	5,084,644	678,812	0	0	5,763,456	2,511	6,460,463	6,462,974	12,226,430
12	埼玉県	1,382	4,999,210	226,677	0	0	5,225,888	69,640	6,729,745	6,799,385	12,025,273
13	神奈川県	1,206	4,934,628	302,831	0	0	5,237,459	87,504	6,597,452	6,684,956	11,922,416
14	岐阜県	827	3,025,943	70,413	0	1,930,140	5,026,497	7,414	5,458,519	5,465,932	10,492,429
15	群馬県	739	3,050,935	62,433	0	17	3,113,385	72,586	6,850,663	6,923,249	10,036,634
16	栃木県	687	3,755,829	58,924	0	0	3,814,753	3,629	5,736,749	5,740,379	9,555,132
17	福井県	317	1,859,847	84,716	0	0	1,944,562	47,121	7,532,633	7,579,754	9,524,316
18	愛媛県	434	3,886,256	171,379	0	790	4,058,425	14,000	4,674,020	4,688,020	8,746,444
19	福島県	893	1,867,342	318,144	6	706	2,186,198	219	5,962,926	5,963,145	8,149,343
20	富山県	467	1,539,459	115,799	0	0	1,655,258	4,001	5,926,220	5,930,221	7,585,479
21	熊本県	511	1,656,255	106,521	0	0	1,762,776	220,156	4,486,327	4,706,482	6,469,259
22	宮崎県	311	356,828	132,752	0	70	489,651	7	5,661,402	5,661,409	6,151,059
23	北海道	1,714	1,463,228	567,006	1,393	1,704,309	3,735,936	27,855	2,275,648	2,303,503	6,039,439
24	香川県	339	4,287,547	39,400	0	0	4,326,947	8,212	1,475,469	1,483,681	5,810,628
25	滋賀県	607	2,633,876	20,597	0	0	2,654,473	33,376	3,118,982	3,152,358	5,806,831
26	新潟県	907	1,738,905	352,537	82	0	2,091,524	15,200	2,926,072	2,941,272	5,032,796
27	和歌山県	249	758,025	31,195	0	0	789,220	3,131	3,717,232	3,720,362	4,509,582
28	佐賀県	282	1,582,402	28,185	0	0	1,610,587	333	2,739,857	2,740,190	4,350,777
29	長崎県	306	1,916,855	71,770	2	0	1,988,628	9,929	2,161,561	2,171,490	4,160,117
30	大分県	378	1,462,609	46,690	0	0	1,509,299	352	2,583,689	2,584,041	4,093,340
31	秋田県	447	404,499	68,821	0	1,554,759	2,028,079	5	1,547,697	1,547,702	3,575,781
32	石川県	411	1,505,372	95,082	0	0	1,600,453	2,186	1,709,146	1,711,332	3,311,786
33	島根県	243	1,623,949	64,913	0	0	1,688,862	30	1,416,970	1,417,000	3,105,862
34	長野県	1,060	1,353,803	100,577	0	0	1,454,380	26,784	1,609,316	1,636,100	3,090,480
35	京都府	528	1,276,445	102,000	0	0	1,378,444	118,942	1,509,353	1,628,295	3,006,739
36	岩手県	485	1,000,370	57,349	0	0	1,057,719	4,566	1,843,351	1,847,917	2,905,636
37	山形県	448	620,489	176,119	0	0	796,609	1,115	1,841,314	1,842,429	2,639,038
38	東京都	962	880,571	403,519	0	0	1,284,090	10,126	937,218	947,344	2,231,434
39	宮城県	727	807,742	107,000	0	130,000	1,044,742	6,966	929,158	936,123	1,980,865
40	山梨県	271	1,120,470	13,801	0	0	1,134,271	346	723,602	723,948	1,858,219
41	徳島県	223	408,512	59,678	64	0	468,253	2	817,925	817,927	1,286,180
42	青森県	393	276,364	105,879	13	0	382,256	195	562,595	562,790	945,046
43	鹿児島県	433	390,415	102,565	760	0	493,740	3	212,001	212,004	705,745
44	奈良県	259	347,512	15,303	0	0	362,815	325	308,974	309,299	672,114
45	鳥取県	218	358,218	21,064	0	0	379,282	26,251	252,577	278,828	658,111
46	高知県	178	443,972	52,355	0	0	496,327	2,324	72,471	74,796	571,123
47	沖縄県	208	171,896	24,294	0	0	196,190	1,800	106,019	107,819	304,009
合計		32,208	116,666,775	12,882,889	2,846	7,582,768	137,135,277	2,129,607	268,971,891	271,101,498	408,236,776
割合（%）			28.58%	3.16%	0.00%	1.86%	33.59%	0.52%	65.89%	66.41%	100.0%

備考　大気：大気への排出、水域：公共用水域への排出、土壌：事業所内の土壌への排出、埋立：事業所内の埋立処分
下水道：下水道への移動、廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

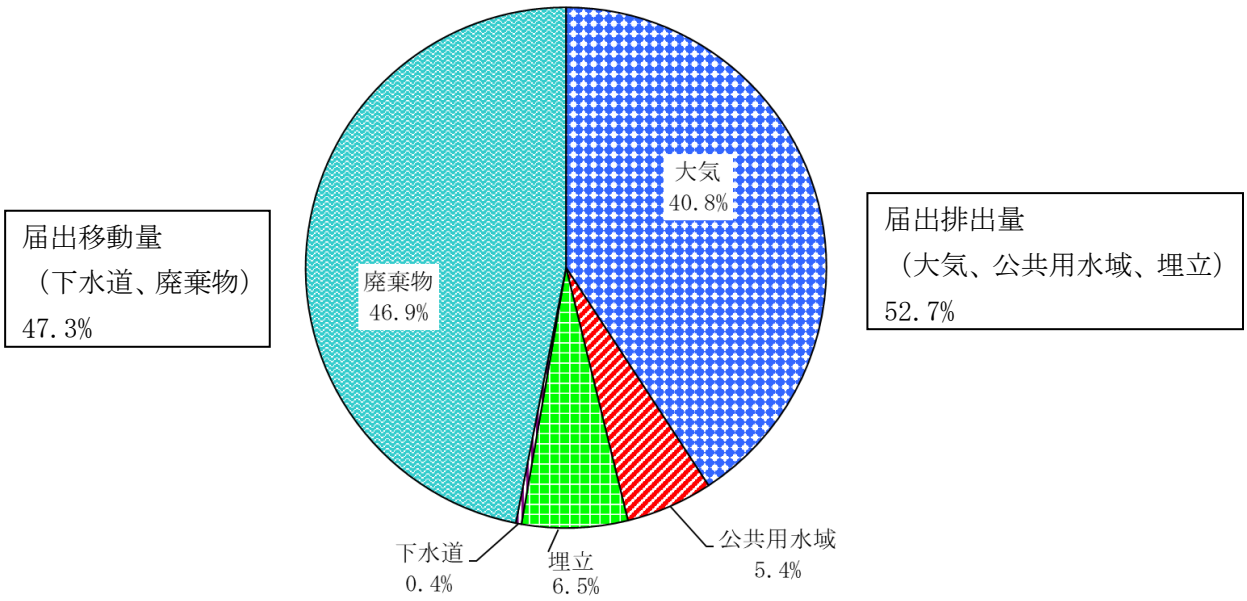


図2　宮城県の総届出排出量・移動量の内訳

（３）宮城県内事業所からの排出量の多い物質

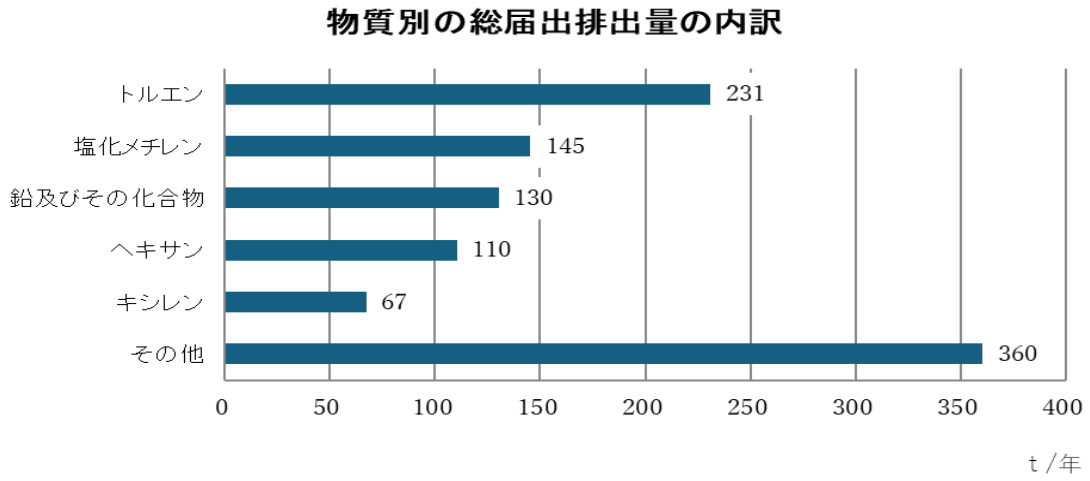
届出排出量の多い上位物質は表４のとおりであり、排出先別では表５から表７のとおりでした。

＜届出排出量合計＞

届出排出量の上位５物質の合計は684トンで、総届出排出量1,045トンの65.5%にあたります（表４）。

表４　環境への総届出排出量合計上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量（kg/年）					構成比
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立	合計	
排総出届量出	300	トルエン	合成原料（合成繊維、染料、火薬（TNT）、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤（塗料、インキ））	231,047	0	0	0	231,047	22.1%
	186	塩化メチレン	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	145,329	25	0	0	145,354	13.9%
	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	50	174	0	130,000	130,224	12.5%
	392	ヘキサン	溶剤（重合用、接着剤、塗料、インキ）	110,490	0	0	0	110,490	10.6%
	80	キシレン	合成原料（テレフタル酸、染料、有機顔料、香料、可塑剤、医薬品）、ガソリン・灯油成分、溶剤（塗料、農薬）	67,201	0	0	0	67,201	6.4%
	上位５物質の合計			554,117	199	0	130,000	684,316	65.5%
	その他（上位５物質以外の合計）			253,625	106,801	0	0	360,426	34.5%
	県全体の届出排出量合計			807,742	107,000	0	130,000	1,044,742	

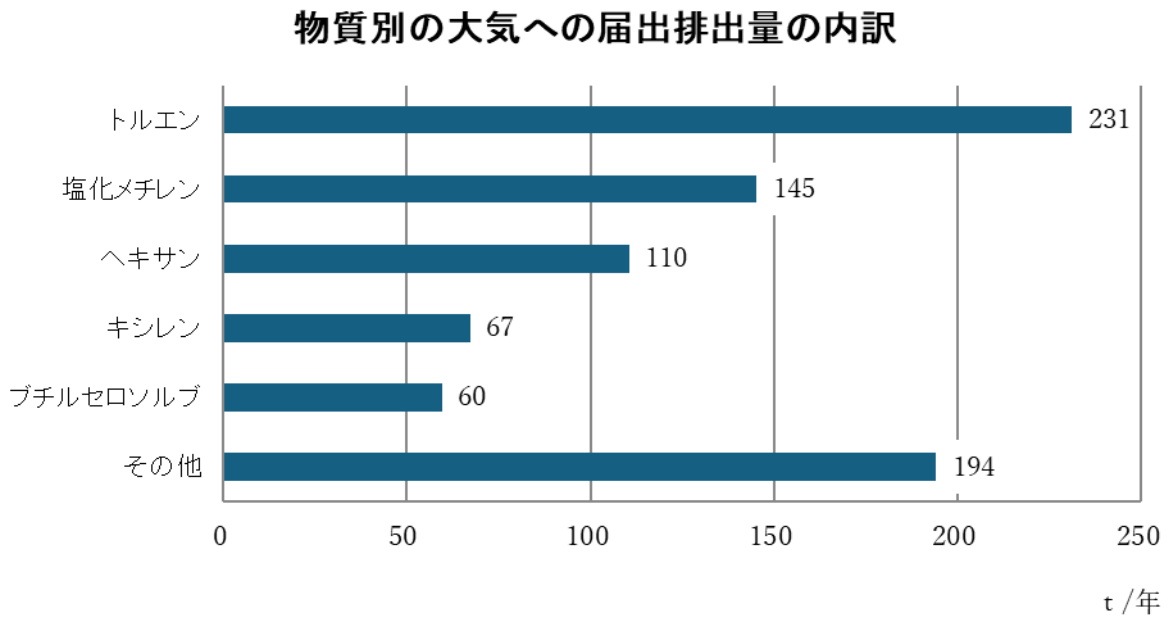


＜大気への排出量＞

大気への排出量の上位５物質の合計は614トンで、大気への総排出量808トンの76.0%にあたります（表５）。

表５　大気への届出排出量の上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計(kg/年)	構成比
	物質番号	物質名			
大気への排出	300	トルエン	合成原料(合成繊維、染料、火薬(TNT)、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤(塗料、インキ))	231,047	28.6%
	186	塩化メチレン	洗浄剤(金属脱脂)、溶剤(重合用)、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	145,329	18.0%
	392	ヘキサン	溶剤（重合用、接着剤、塗料、インキ）	110,490	13.7%
	80	キシレン	合成原料(テレフタル酸、染料、有機顔料、香料、可塑剤、医薬品)、ガソリン・灯油成分、溶剤(塗料、農薬)	67,201	8.3%
	594	ブチルセロソルブ	食品製造用塗料、印刷インキ、染料、溶剤（工業用、農薬）	59,600	7.4%
	上位５物質の合計			613,667	76.0%
	その他（上位５物質以外の合計）			194,075	24.0%
	県全体の届出排出量合計			807,742	



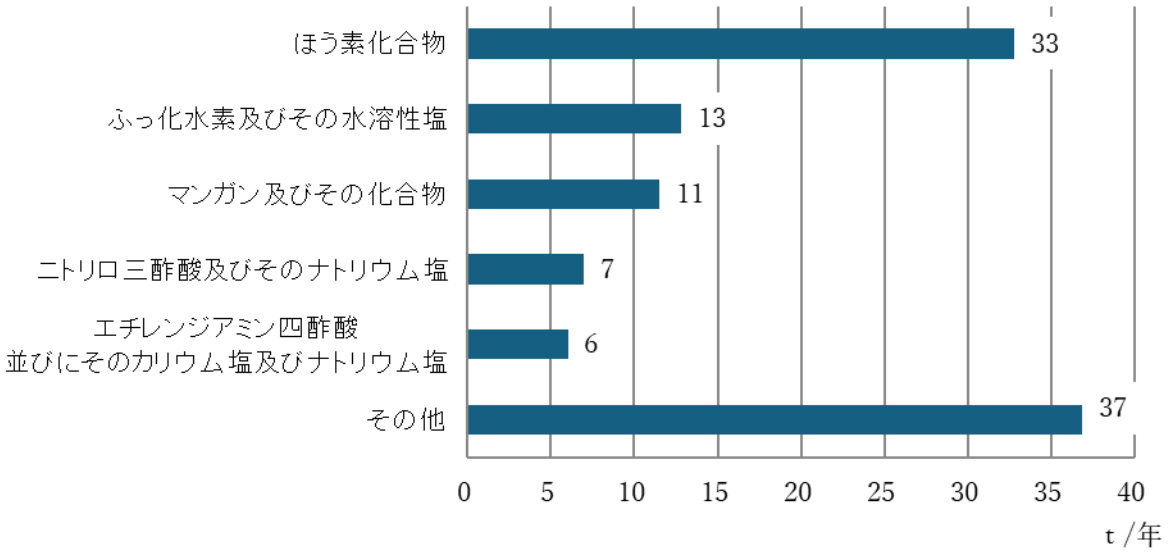
＜公共用水域への排出量＞

公共用水域への排出量の上位５物質の合計は 70 トンで、公共用水域への総排出量 107 トンの 65.5%にあたります（表６）。

表６　公共用水域への届出排出量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
公共用水域への排出	405	ほう素化合物	電機・電子工業(液晶パネル、ドーピング剤)、脱酸剤、ガラス繊維用添加剤、消毒剤	32,793	30.6%
	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロン)、金属・ガラスの表面処理剤(エッチング剤)、半導体製造用エッチング剤	12,830	12.0%
	412	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤	11,480	10.7%
	698	ニトリロ三酢酸及びそのナトリウム塩	工業用洗剤、洗浄用のビルダー、硬水軟化剤、キレート剤、放射能汚染除去剤、希土類元素の精製における溶離剤	7,000	6.5%
	595	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	家庭用洗剤、工業用洗剤、金属の表面処理、化粧品、分析用試薬、写真薬剤、合成ゴム、塩化ビニル	6,030	5.6%
	上位５物質の合計			70,133	65.5%
	その他（上位５物質以外の合計）			36,867	34.5%
	県全体の届出排出量合計			107,000	

物質別の公共用水域への届出排出量の内訳



＜土壌への排出量＞

今年度の届出では、土壌への排出量はありませんでした。

＜事業所敷地内への埋立処分＞

事業所敷地内における埋立処分量130トンは、表７のとおりです。

表７　事業所内での埋立処分として届出された排出量

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
埋地事立内業処へ所分の敷	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	130,000	100.0%
	合計			130,000	100.0%
	その他(0.0kg/年未満の対象化学物質含む)			0	0.0%
	県全体の届出排出量合計			130,000	

（４）宮城県内事業所からの移動量の多い物質

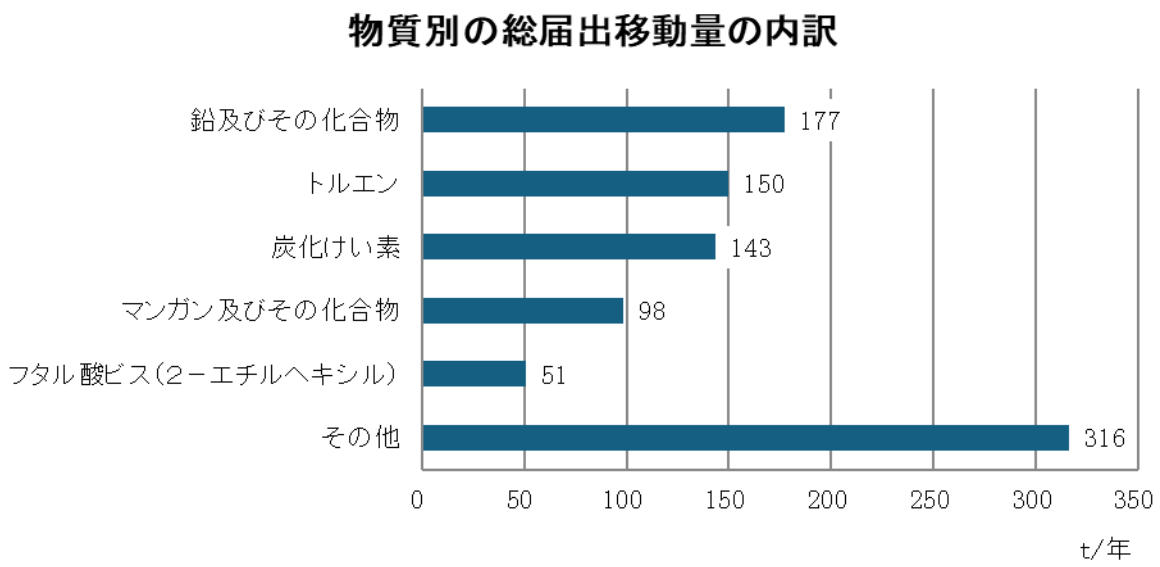
届出移動量の多い上位物質は表８のとおりであり、移動先別では表９及び表10のとおりでした。

＜届出移動量合計＞

移動量の上位５物質の合計は620トンで、総届出移動量936トンの66.2%にあたります（表８）。

表８　総届出移動量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出移動量（kg/年）			構成比
	物質番号	物質名		下水道	廃棄物	合計	
総届出移動量合計	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	0	177,175	177,175	18.9%
	300	トルエン	合成原料(合成繊維、染料、火薬(TNT)、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤(塗料、インキ))	0	149,763	149,763	16.0%
	667	炭化けい素	耐火物、耐熱磁器、耐食部材、研磨剤、研磨布、砥石、耐摩耗部材	0	143,400	143,400	15.3%
	412	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤	131	98,301	98,432	10.5%
	355	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	可塑剤	0	51,000	51,000	5.4%
	上位５物質の合計			131	619,639	619,770	66.2%
	その他（上位５物質以外の合計）			6,835	309,519	316,353	33.8%
	県全体の届出移動量合計			6,966	929,158	936,123	



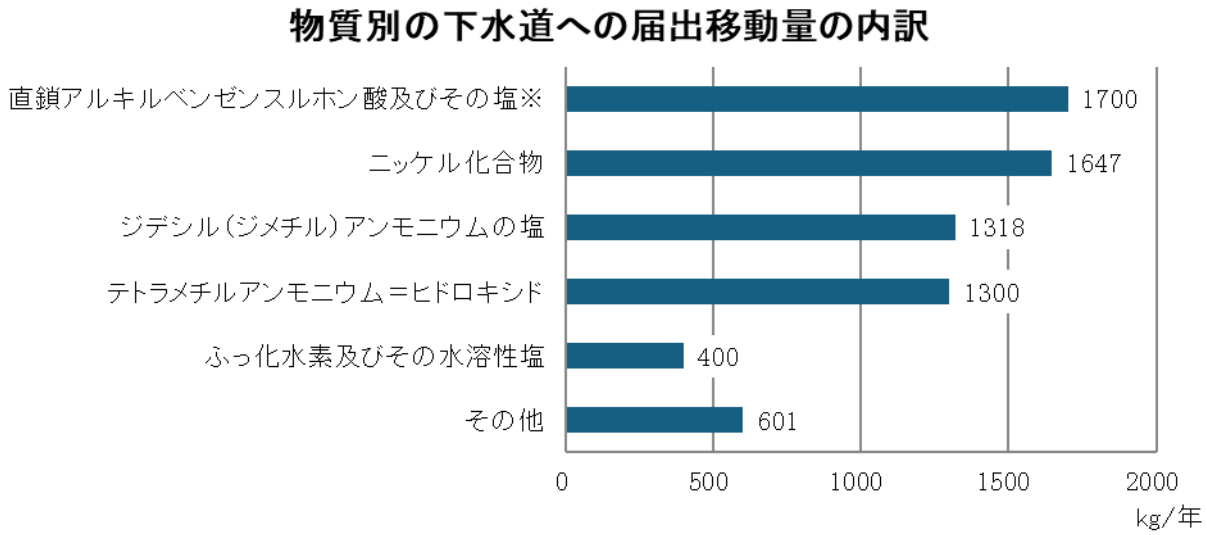
＜下水道への移動量＞

下水道への移動量の上位５物質の合計は6.4トンで、下水道への総移動量7.0トンの91.4%にあたります（表９）。

表９　下水道への移動量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出移動量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
下水道への移動	30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩※	界面活性剤	1,700	24.4%
	309	ニッケル化合物	顔料、メッキ、電池	1,647	23.6%
	642	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩	殺菌剤、家畜用消毒剤、木材防腐剤	1,318	18.9%
	677	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド	触媒、試薬	1,300	18.7%
	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロン)、金属・ガラスの表面処理剤(エッチング剤)、半導体製造用エッチング剤	400	5.7%
	上位５物質の合計			6,365	91.4%
	その他（上位５物質以外の合計）			601	8.6%
	県全体の届出移動量合計			6,966	

※アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。

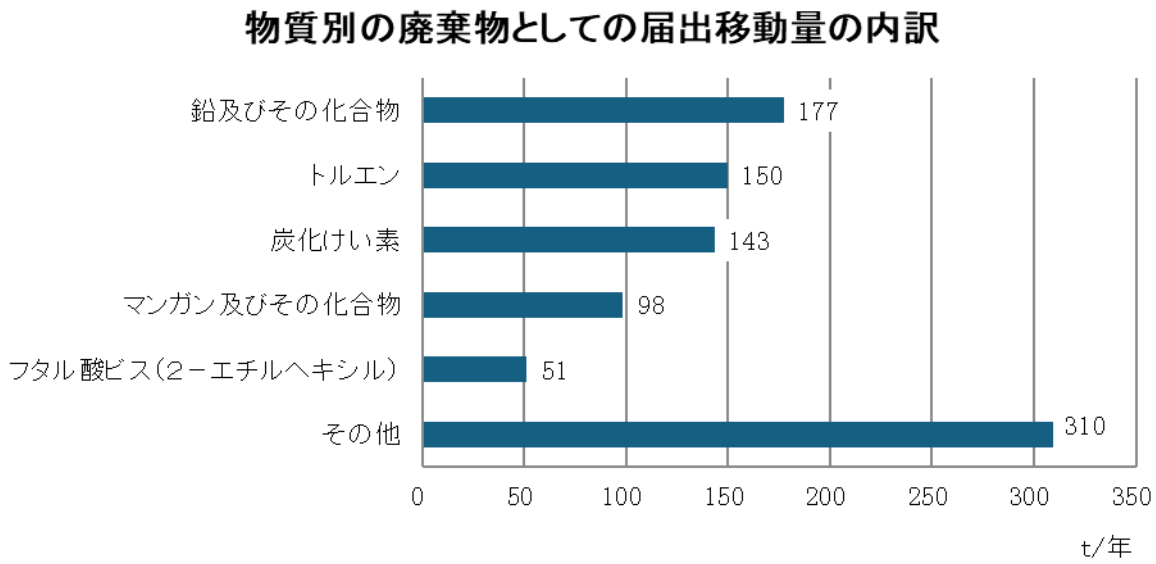


＜廃棄物としての移動量＞

廃棄物としての移動量の上位５物質の合計は620トンで、廃棄物としての総移動量929トンの66.7%にあたります（表10）。

表10　廃棄物としての移動量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出移動量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
廃棄物としての移動	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	177,175	19.1%
	300	トルエン	合成原料（合成繊維、染料、火薬（TNT）、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤（塗料、インキ））	149,763	16.1%
	667	炭化けい素	耐火物、耐熱磁器、耐食部材、研磨剤、研磨布、砥石、耐摩耗部材	143,400	15.4%
	412	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤	98,301	10.6%
	355	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	可塑剤	51,000	5.5%
	上位５物質の合計			619,639	66.7%
	その他（上位５物質以外の合計）			309,519	33.3%
	県全体の届出移動量合計			929,158	



（５）宮城県内事業所の業種別排出量及び移動量

排出量と移動量の合計は1,981トンであり、このうち、排出量・移動量上位10業種の合計は1,570トンと、総届出排出量・移動量合計の79.3%にあたります。

上位10業種は、金属製品製造業266トン（13.5%）、鉄鋼業264トン（13.3%）、電気機械器具製造業217トン（11.0%）、プラスチック製品製造業172トン（8.7%）、非鉄金属製造業148トン（7.5%）、木材・木製品製造業141トン（7.1%）、窯業・土石製品製造業132トン（6.7%）、輸送用機械器具製造業107トン（5.4%）、燃料小売業69トン（3.5%）、出版・印刷・同関連産業53トン（2.7%）の順となっています（表11、図３）。

表 11　届出排出量・移動量合計の上位 10 業種

順位	業種コード	業種名	届出排出量・移動量合計（トン/年）	構成比
1	2800	金属製品製造業	266	13.5%
2	2600	鉄鋼業	264	13.3%
3	3000	電気機械器具製造業	217	11.0%
4	2200	プラスチック製品製造業	172	8.7%
5	2700	非鉄金属製造業	148	7.5%
6	1600	木材・木製品製造業	141	7.1%
7	2500	窯業・土石製品製造業	132	6.7%
8	3100	輸送用機械器具製造業	107	5.4%
9	5930	燃料小売業	69	3.5%
10	1900	出版・印刷・同関連産業	53	2.7%
上位10業種合計			1,570	79.3%
その他業種合計			411	20.7%
県全体の届出排出量・移動量合計			1,981	

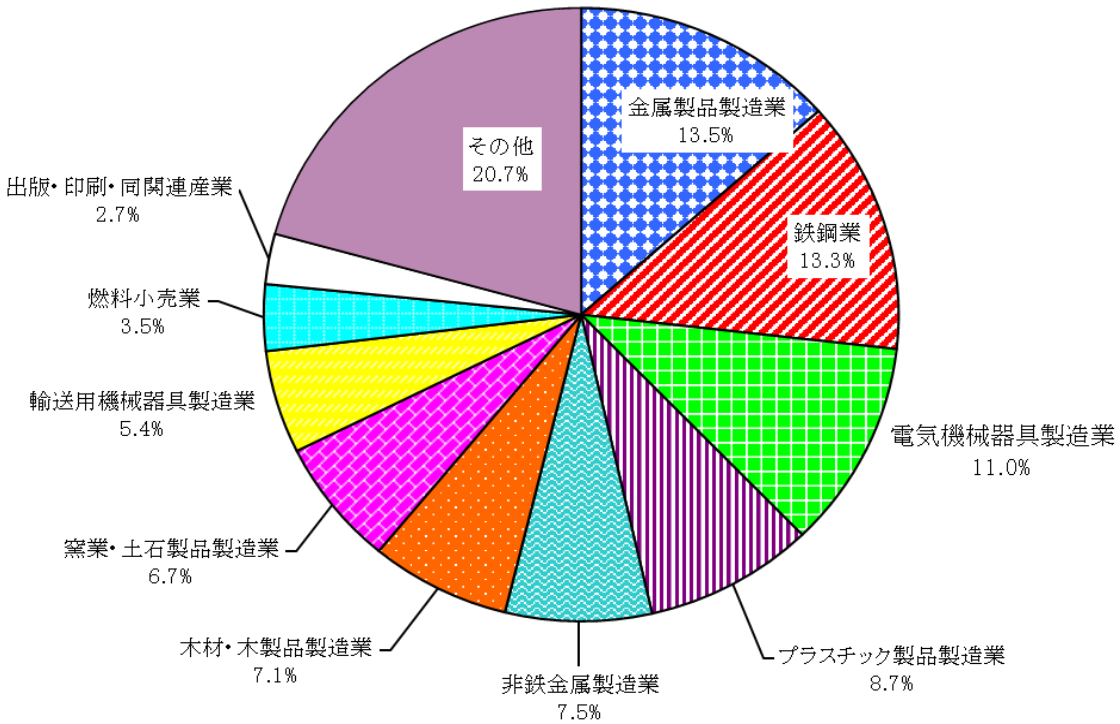


図3　県内業種別の総届出総排出量・移動量の内訳

（６）宮城県内事業所からの物質別届出排出量及び移動量

届出排出量・移動量について、物質別に整理すると表12及び表13のようになります。

表 12　宮城県内の排出量及び移動量（ダイオキシン類を除く。）

単位(kg/年)

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
1	1	亜鉛の水溶性化合物	71	50	4,666	0	0	4,716	18	41,901	41,920	46,636
2	2	アクリルアミド	2	0	0	0	0	0	1	0	1	1
3	3	アクリル酸エチル	1	12	0	0	0	12	0	0	0	12
4	4	アクリル酸及びその水溶性塩	3	1	0	0	0	1	0	7	7	8
5	5	アクリル酸２－（ジメチルアミノ）エチル	1	4	0	0	0	4	0	0	0	4
6	7	アクリル酸ブチル	2	6	0	0	0	6	0	0	0	6
7	8	アクリル酸メチル	1	1	0	0	0	1	0	1	1	2
8	9	アクリロニトリル	1	1	0	0	0	1	0	2	2	2
9	15	アセナフテン	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1
10	20	２－アミノエタノール	7	1,500	0	0	0	1,500	7	7,601	7,608	9,108
11	30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が１０から１４までのもの及びその混合物に限る。）	3	1	0	0	0	1	1,700	54	1,754	1,755
12	31	アンチモン及びその化合物	4	1	220	0	0	221	0	290	290	511
13	32	アントラセン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	34	３－イソシアナトメチル－３，５，５－トリメチルシクロヘキシル＝イソシアネート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	37	ビスフェノールＡ	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2
16	48	ＥＰＮ	63	0	707	0	0	707	0	0	0	707
17	53	エチルベンゼン	365	54,363	0	0	0	54,363	0	3,494	3,494	57,857
18	56	エチレンオキシド	1	0	0	0	0	0	0	520	520	520
19	59	エチレンジアミン	2	0	640	0	0	640	0	1,900	1,900	2,540
20	62	マンコゼブ	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
21	64	エトフェンプロックス	2	0	0	0	0	0	0	73	73	73
22	65	エピクロロヒドリン	2	1	0	0	0	1	0	4	4	5
23	74	パラ－アルキルフェノール（アルキル基の炭素数が８のものに限る。）	1	0	0	0	0	0	0	200	200	200
24	75	カドミウム及びその化合物	63	1	24	0	0	25	0	0	0	25
25	80	キシレン	459	67,201	0	0	0	67,201	3	6,884	6,887	74,088
26	81	キノリン	1	12	0	0	0	12	0	0	0	12
27	82	銀及びその水溶性化合物	6	0	0	0	0	0	0	100	100	100
28	83	クメン	2	3	0	0	0	3	0	4	4	6
29	85	グルタルアルデヒド	1	0	0	0	0	0	7	130	137	137
30	86	クレゾール	3	92	0	0	0	92	0	2,846	2,846	2,938
31	87	クロム及び三価クロム化合物	68	0	667	0	0	668	0	85	85	752
32	88	六価クロム化合物	63	0	214	0	0	214	0	0	0	214
33	94	塩化ビニル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	108	メコプロップ	1	0	0	0	0	0	0	14	14	14
35	113	シマジン	63	0	11	0	0	11	0	0	0	11
36	115	フェントラザミド	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
37	127	クロロホルム	2	9,720	960	0	0	10,680	0	4,000	4,000	14,680
38	132	コバルト及びその化合物	8	3	19	0	0	22	1	687	688	710
39	144	無機シアン化合物（錯塩及びシアン酸塩を除く。）	66	28	802	0	0	830	0	127	127	957
40	147	チオベンカルブ	63	0	60	0	0	60	0	0	0	60
41	149	四塩化炭素	63	0	7	0	0	7	0	0	0	7
42	150	１，４－ジオキサン	62	0	308	0	0	308	0	0	0	308
43	154	シクロヘキシルアミン	2	2,750	576	0	0	3,326	0	0	0	3,326
44	157	１，２－ジクロロエタン	63	0	8	0	0	8	0	0	0	8
45	158	塩化ビニリデン	63	0	40	0	0	40	0	0	0	40
46	169	ジウロン	1	0	0	0	0	0	0	14	14	14
47	179	Ｄ－Ｄ	63	0	12	0	0	12	0	0	0	12
48	181	ジクロロベンゼン	2	0	0	0	0	0	0	2,350	2,350	2,350
49	184	ジクロベニル	2	1	0	0	0	1	0	20	20	21
50	186	塩化メチレン	71	145,329	25	0	0	145,354	0	4,970	4,970	150,324
51	213	Ｎ，Ｎ－ジメチルアセトアミド	1	10	0	0	0	10	0	76	76	86
52	219	ジメチルジスルフィド	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53	224	Ｎ，Ｎ－ジメチルドデシルアミン＝Ｎ－オキシド	1	0	0	0	0	0	59	0	59	59
54	230	Ｎ－（１，３－ジメチルブチル）－Ｎ’－フェニル－パラ－フェニレンジアミン	2	0	0	0	0	0	0	10,130	10,130	10,130
55	232	Ｎ，Ｎ－ジメチルホルムアミド	1	30	0	0	0	30	0	0	0	30
56	237	水銀及びその化合物	71	5	3	0	0	8	0	10	10	18
57	240	スチレン	7	4,243	0	0	0	4,243	0	24,705	24,705	28,949
58	242	セレン及びその化合物	63	1	99	0	0	100	0	0	0	100
59	257	デカノール	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1
60	258	ヘキサメチレンテトラミン	2	0	0	0	0	0	0	32	32	32
61	261	フサライド	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
62	262	テトラクロロエチレン	65	0	10	0	0	10	0	13,000	13,000	13,010
63	268	チウラム	63	0	21	0	0	21	0	0	0	21
64	272	銅水溶性塩（錯塩を除く。）	66	0	922	0	0	922	0	29,001	29,001	29,923
65	273	ノルマル－ドデシルアルコール	1	0	0	0	0	0	0	120	120	120
66	277	トリエチルアミン	5	2,971	0	0	0	2,971	0	59	59	3,030
67	279	１，１，１－トリクロロエタン	63	0	117	0	0	117	0	0	0	117
68	280	１，１，２－トリクロロエタン	63	0	22	0	0	22	0	0	0	22
69	281	トリクロロエチレン	66	5,420	12	0	0	5,432	0	550	550	5,982
70	300	トルエン	403	231,047	0	0	0	231,047	0	149,763	149,763	380,810
71	302	ナフタレン	4	3	0	0	0	3	0	2	2	4
72	308	ニッケル	9	0	0	0	0	0	0	421	421	421
73	309	ニッケル化合物	10	20	44	0	0	64	1,647	7,680	9,327	9,391
74	321	バナジウム化合物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	323	シメトリン	1	0	0	0	0	0	1	13	14	14
76	328	ジラム	1	0	0	0	0	0	0	32	32	32
77	332	砒素及びその無機化合物	65	110	270	0	0	380	0	58	58	438
78	333	ヒドラジン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
79	340	ビフェニル	2	2	0	0	0	2	0	0	0	2
80	341	ピペラジン	1	0	0	0	0	0	0	100	100	100
81	343	カテコール	2	0	5	0	0	6	0	2,200	2,200	2,206
82	346	２－フェニルフェノール	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2
83	349	フェノール	8	119	0	0	0	119	0	3,860	3,860	3,979
84	354	フタル酸ジブチル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
85	355	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	1	0	0	0	0	0	0	51,000	51,000	51,000
86	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	70	901	12,830	0	0	13,730	400	23,702	24,102	37,832
87	376	ブタクロール	1	0	0	0	0	0	0	10	10	10
88	383	ブロマシル	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1
89	384	１－ブロモプロパン	2	5,000	0	0	0	5,000	0	7	7	5,007
90	386	臭化メチル	1	2,100	0	0	0	2,100	0	0	0	2,100

単位（kg/年）

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
91	391	ヘキサメチレン＝ジイソシアネート	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
92	392	ヘキサン	361	110,490	0	0	0	110,490	0	7,077	7,077	117,567
93	395	ペルオキソ二硫酸の水溶性塩	3	0	1	0	0	1	0	0	0	1
94	400	ベンゼン	413	8,034	22	0	0	8,056	0	2	2	8,058
95	405	ほう素化合物	73	0	32,793	0	0	32,793	136	12,132	12,268	45,062
96	406	ＰＣＢ	63	0	4	0	0	4	0	0	0	4
97	407	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が１２から１５までのもの及びその混合物に限る。）	3	0	5,300	0	0	5,300	55	1	56	5,356
98	408	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルフェニルエーテル（アルキル基の炭素数が８のものに限る。）	2	0	0	0	0	0	0	240	240	240
99	410	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルフェニルエーテル（アルキル基の炭素数が９のものに限る。）	2	0	0	0	0	0	1	10	10	10
100	411	ホルムアルデヒド	9	1,904	0	0	0	1,904	0	3,696	3,696	5,600
101	412	マンガン及びその化合物	78	95	11,480	0	0	11,575	131	98,301	98,432	110,007
102	415	メタクリル酸	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
103	420	メタクリル酸メチル	3	37	0	0	0	37	0	0	0	37
104	422	フェリムゾン	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
105	436	アルファ－メチルスチレン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
106	438	メチルナフタレン	70	1,721	0	0	0	1,721	0	0	0	1,721
107	442	メプロニル	1	0	0	0	0	0	1	13	14	14
108	448	メチレンビス（４，１－フェニレン）＝ジイソシアネート	6	0	0	0	0	0	0	2,700	2,700	2,700
109	453	モリブデン及びその化合物	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
110	557	カルベンダジム	1	0	2,400	0	0	2,400	0	0	0	2,400
111	564	アクリル酸２－エチルヘキシル	3	0	0	0	0	0	0	66	66	66
112	567	アジピン酸ジ－２－エチルヘキシル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
113	571	プロベナゾール	1	8	0	0	0	8	0	0	0	8
114	572	アリル＝ヘキサノアート	1	0	0	0	0	0	0	27	27	27
115	573	アリル＝ヘプタノアート	1	0	0	0	0	0	0	24	24	24
116	574	［（３－アルカンアミドプロピル）（ジメチル）アンモニオ］アセタート（アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が８、１０、１２、１４、１６又は１８のもの及びその混合物に限る。）及び（Ｚ）－［［３－（オクタデカ－９－エンアミド）プロピル］（	1	0	0	0	0	0	0	190	190	190
117	577	アルカン－１－アミン（アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が８、１０、１２、１４、１６又は１８のもの及びその混合物に限る。）のオキシラン重付加物、（Ｚ）－オクタデカ－９－エン－１－アミンのオキシラン重付加物及び（９Ｚ，１２Ｚ）－オク	6	1,230	6,000	0	0	7,230	0	0	0	7,230
118	578	アルファ－アルキル－オメガ－ヒドロキシポリ（オキシエタン－１，２－イル）（アルキル基の炭素数が１６から１８までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が１，０００未満のものに限る。）及びアルファ－アルケニル－オメガ－ヒドロキシポリ（オキシエタン－	2	0	0	0	0	0	0	230	230	230
119	579	アルファ－アルキル－オメガ－ヒドロキシポリ［オキシエタン－１，２－イル／オキシ（メチルエタン－１，２－イル）］（アルキル基の構造が分枝であり、かつ、当該アルキル基の炭素数が９から１１までのものの混合物（当該アルキル基の炭素数が１０のものを主成分と	3	0	0	0	0	0	81	95	176	176
120	580	アルファ－アルキル－オメガ－ヒドロキシポリ（オキシエチレン）（アルキル基の炭素数が９から１１までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が１，０００未満のものに限る。）	2	0	0	0	0	0	13	1,700	1,713	1,713
121	581	アルキル（ベンジル）（ジメチル）アンモニウムの塩（アルキル基の炭素数が１２から１６までのもの及びその混合物に限る。）	3	0	440	0	0	440	36	7,100	7,136	7,576
122	583	安息香酸ベンジル	1	0	0	0	0	0	0	64	64	64
123	585	アルファ－（イソシアナトベンジル）－オメガ－（イソシアナトフェニル）ポリ［（イソシアナトフェニレン）メチレン］	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
124	591	エチルシクロヘキサン	1	1,400	0	0	0	1,400	0	0	0	1,400
125	594	ブチルセロソルブ	5	59,600	0	0	0	59,600	0	9,518	9,518	69,118
126	595	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	10	0	6,030	0	0	6,030	6	3,140	3,146	9,176
127	598	塩素酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	2	0	4,500	0	0	4,500	0	0	0	4,500
128	601	オクタメチルシクロテトラシロキサン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
129	604	カリウム＝ジエチルジチオカルバマート	3	0	0	0	0	0	0	790	790	790
130	618	イミダクロプリド	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2
131	623	酢酸ヘキシル	1	0	0	0	0	0	0	55	55	55
132	624	サリチル酸メチル	1	0	0	0	0	0	0	290	290	290
133	626	ジエタノールアミン	4	0	0	0	0	0	1	130	131	131
134	627	ジエチレングリコールモノブチルエーテル	8	30,179	1,100	0	0	31,279	9	2,202	2,210	33,489
135	628	１，４－ジオキサシクロヘプタデカン－５，１７－ジオン	2	0	0	0	0	0	0	34	34	34
136	629	シクロヘキサン	2	6,900	0	0	0	6,900	0	110	110	7,010
137	632	１，２－ジクロロエチレン	62	950	22	0	0	972	0	850	850	1,822
138	642	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩	3	0	0	0	0	0	1,318	600	1,918	1,918
139	649	カルプチレート	1	8	0	0	0	8	0	98	98	106
140	650	酢酸ゲラニル	1	0	0	0	0	0	0	19	19	19
141	652	３，７－ジメチルオクタン－３－オール	1	0	0	0	0	0	0	80	80	80
142	653	ジメチル（１－フェニルエチル）ベンゼン	1	0	0	0	0	0	0	5	5	5
143	655	ペンチオピラド	1	0	0	0	0	0	0	980	980	980
144	664	有機スズ化合物（ビス（トリブチルスズ）＝オキシドを除く。）	2	0	0	0	0	0	0	1,300	1,300	1,300
145	665	セリウム及びその化合物	1	0	0	0	0	0	0	3,700	3,700	3,700
146	667	炭化けい素	7	0	0	0	0	0	0	143,400	143,400	143,400
147	673	デシルアルデヒド	1	0	0	0	0	0	0	21	21	21
148	677	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド	2	9	91	0	0	100	1,300	0	1,300	1,400
149	680	ドデカン－１－チオール	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150	681	２－（Ｎ－ドデシル－Ｎ，Ｎ－ジメチルアンモニオ）アセタート	2	0	0	0	0	0	9	27	36	36
151	682	メラミン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
152	688	トリメチル（オクタデシル）アンモニウムの塩	2	0	460	0	0	460	0	0	0	460
153	689	（Ｅ）－４－（２，６，６－トリメチルシクロヘキサ－１－エン－１－イル）ブタ－３－エン－２－オン	1	0	0	0	0	0	0	60	60	60
154	690	Ｎ，Ｎ，Ｎ－トリメチルドデカン－１－アミニウムの塩	2	0	1,560	0	0	1,560	0	0	0	1,560
155	691	トリメチルベンゼン	452	27,506	0	0	0	27,506	0	2,567	2,567	30,072
156	694	ナトリウム＝アルケンスルホナート（アルケンの炭素数が１４から１６までのもの及びその混合物に限る。）及びナトリウム＝ヒドロキシアルカンスルホナート（アルカンの炭素数が１４から１６までのもの及びその混合物に限る。）並びにこれらの混合物	1	0	0	0	0	0	0	530	530	530
157	697	鉛及びその化合物	70	50	174	0	130,000	130,224	0	177,175	177,175	307,399
158	698	ニトリロ三酢酸及びそのナトリウム塩	6	0	7,000	0	0	7,000	0	4,600	4,600	11,600
159	707	Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）アルカンアミド（アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が８、１０、１２、１４、１６又は１８のもの及びその混合物に限る。）、（Ｚ）－Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）オクタデカ－９－エンアミド及び（	1	0	0	0	0	0	21	0	21	21
161	708	（１－ヒドロキシエタン－１，１－ジイル）ジホスホン酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	2	0	1,600	0	0	1,600	0	0	0	1,600

単位(kg/年)

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
162	713	２－ターシャリーブチルシクロヘキシル＝アセタート	1	0	0	0	0	0	0	82	82	82
163	714	４－ターシャリーブチルシクロヘキシル＝アセタート	1	0	0	0	0	0	0	66	66	66
164	718	３－（４－ターシャリーブチルフェニル）－２－メチルプロパナール	1	0	0	0	0	0	0	170	170	170
165	726	４，６，６，７，８，８－ヘキサメチル－１，３，４，６，７，８－ヘキサヒドロシクロペンタ［ｇ］イソクロメン	1	0	0	0	0	0	0	100	100	100
166	728	ヘキシル＝２－ヒドロキシベンゾアート	1	0	0	0	0	0	0	33	33	33
167	731	ヘプタン	345	8,605	0	0	0	8,605	0	0	0	8,605
168	732	５－ヘプチルオキソラン－２－オン	1	0	0	0	0	0	0	170	170	170
169	734	２－ベンジリデンオクタナール	1	0	0	0	0	0	0	49	49	49
170	735	３－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イル）－２－メチルプロパナール	1	0	0	0	0	0	0	23	23	23
171	737	メチルイソブチルケトン	3	12,057	0	0	0	12,057	0	3,186	3,186	15,243
172	738	メチル＝２－（３－オキソ－２－ペンチルシクロペンチル）アセタート	2	1	0	0	0	1	0	180	180	181
173	741	Ｎ－メチルジデカン－１－イルアミン	1	0	0	0	0	0	2	0	2	2
174	745	ジノテフラン	1	8	0	0	0	8	0	22	22	30
175	746	Ｎ－メチル－２－ピロリドン	10	1,482	0	0	0	1,482	0	43,990	43,990	45,472
176	748	３－メチルペンター３－エン－２－オンと３－メチリデン－７－メチルオクター１，６－ジエンの反応生成物であって、１－（２，３，８，８－テトラメチル－１，２，３，４，５，６，７，８－オクタヒドロ－２－ナフチル）エタノン、１－（２，３，８，８－テトラメチル－	2	1	0	0	0	1	0	130	130	131
177	751	２－（２－メトキシエトキシ）エタノール	1	0	1,700	0	0	1,700	0	0	0	1,700
178	752	１－メトキシ－２－（２－メトキシエトキシ）エタン	1	2,400	0	0	0	2,400	0	160	160	2,560
		合計	5,090	807,742	107,000	0	130,000	1,044,742	6,966	929,158	936,123	1,980,865

備考　大気：大気への排出、水域：公共用水域への排出、土壌：事業所内の土壌への排出、埋立：事業所内の埋立処分
下水道：下水道への移動、廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

表 13　宮城県のダイオキシン類の排出量及び移動量

（単位：mg-TEQ/年）

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
171	243	ダイオキシン類	82	782	10	0	0	792	0	16,319	16,319	17,111

備考　大気：大気への排出、水域：公共用水域への排出、土壌：事業所内の土壌への排出、埋立：事業所内の埋立処分
下水道：下水道への移動、廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

3　宮城県内の届出外排出量の集計結果

化学物質の排出源には、ＰＲＴＲ制度の届出の対象となった事業者だけでなく、届出の対象とはならない事業者（対象業種ではあるが従業員数が要件未満や事業所ごとの年間取扱量が要件未満の化学物質、対象外の業種）や自動車などの移動体、家庭等も含まれます。

そこで、届出対象とならない排出源からの排出量については、経済産業省及び環境省が各種のデータ等から推計を行って、事業者から届出された情報とあわせて公表しています。

その結果によると、宮城県内における届出外排出量(推計)の合計は3,179トンでした（表14）。

排出量に占める届出集計値と届出外推計値との割合は図４、届出外排出量の内訳は図５のとおりです。

届出外排出量の内訳をみると、宮城県では非対象事業者の割合が大きく、約２割を占める移動体では、自動車からの排出が８割という結果となりました（図６）。

対 象 業 種：対象業種に属する事業を営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（届け出られたもの、移動体からのものを除く）

非対象業種：対象業種以外の業種に属する事業のみを営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（移動体からのものを除く）

表 14　宮城県内の排出量の内訳

排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)													構成比	
届出排出量（集計値）	届出外排出量(推計値)											届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量
	対象業種	非対象業種	家庭	移動体							小計			
				自動車	二輪車	特殊自動車	船舶	鉄道車両	航空機	計				
1,044,742	871,406	1,180,285	566,748	449,115	8,576	43,793	54,183	2,747	1,958	560,372	3,178,811	4,223,553	24.7%	75.3%

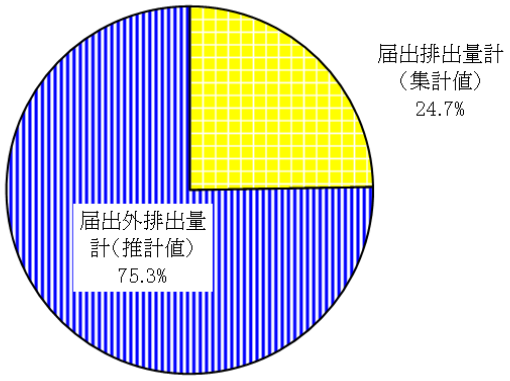


図４　県内の排出量の内訳

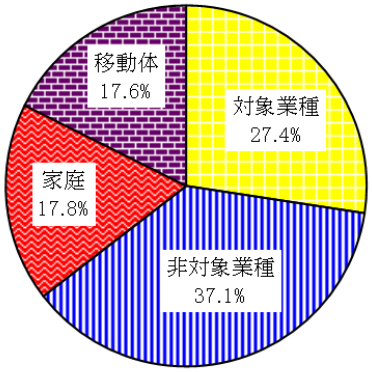


図５　県内の届出外排出量の排出源内訳

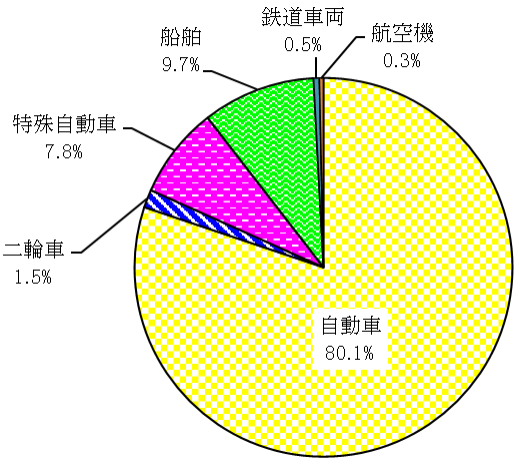


図６　県内の届出外移動量の内訳

4　経年比較（過去５年間との比較）

（１）宮城県内の排出量・移動量の推移

届出排出量は令和２年度から令和６年度にかけて増減を繰り返しており、届出移動量及び届出外排出量は令和２年度以降増加傾向にあります(表15、図７）。

表 15　宮城県内の排出量・移動量の推移

（単位：ｔ/年）

			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
届出数(件)			747	722	704	721	727
届出排出・移動量合計			1,541	1,714	1,629	1,737	1,981
	排出量合計		898	947	852	930	1,045
		大気	791	788	723	680	808
		水域	89	86	79	120	107
		土壌	0	0	0	0	0
		埋立	18	73	50	130	130
	移動量合計		643	767	777	806	936
		下水道	7	6	6	8	7
		廃棄物	636	761	771	798	929
届出外排出量			3,335	3,509	3,482	3,647	3,179
	移動体		1,139	1,126	1,123	1,135	560

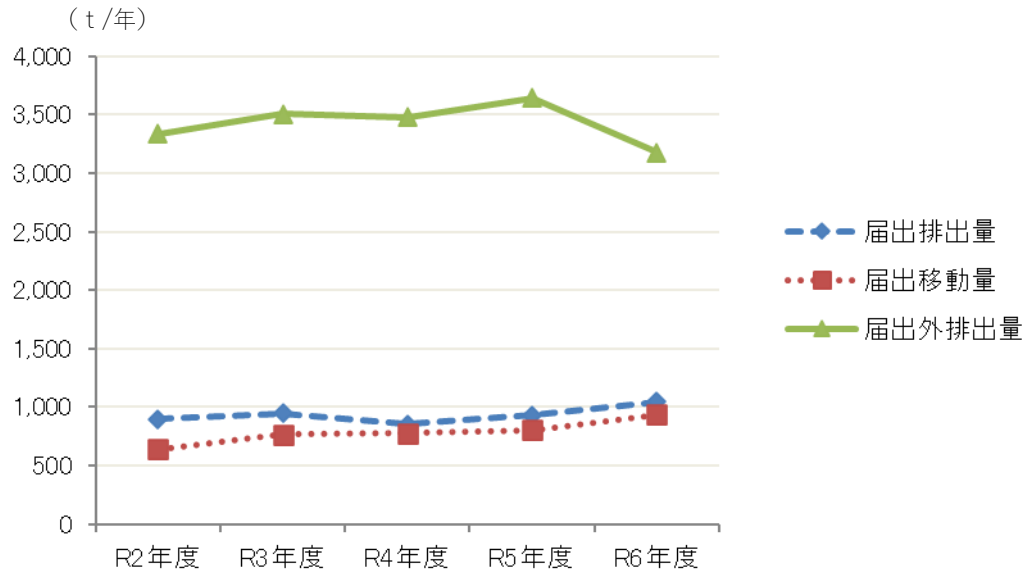


図７　届出排出量・移動量及び届出外排出量の経年変化

（２）宮城県内の物質ごとの比較

第一種指定化学物質515物質のうち、届出のあった物質を対象に集計した直近５年間における化学物質の種類別の届出排出量（埋め立て及び届出の無かった土壌への排出は除く）及び移動量について、区分ごとの状況を以下に示します（表16～20）。

＜届出排出量（大気への排出）の多い上位５物質＞

大気への届出排出量の上位５物質は表16のとおりです。

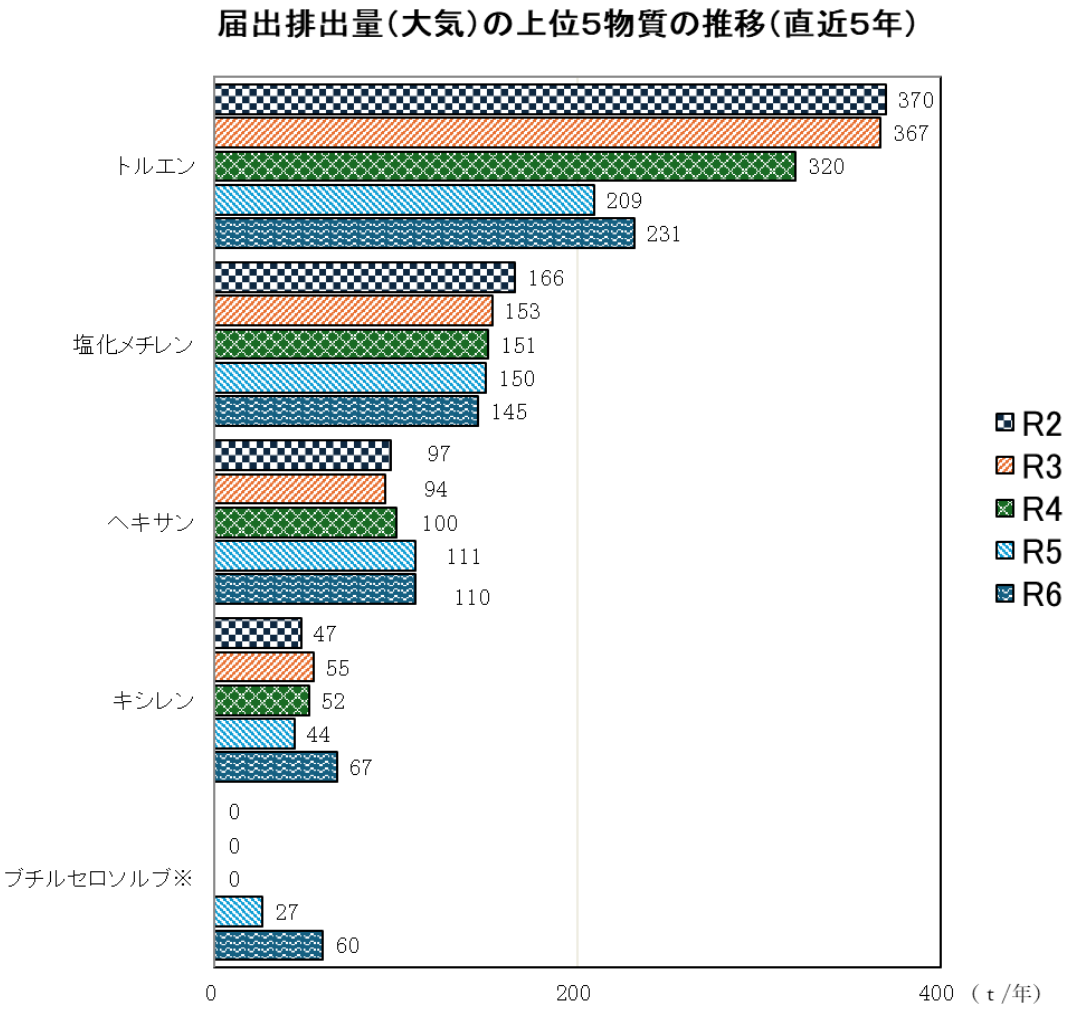
前年度の排出量と比較すると、「トルエン」、「キシレン」及び「ブチルセロソルブ」は増加、「塩化メチレン」及び「ヘキサン」は減少しています。また、令和５年度より対象物質となった「ブチルセロソルブ」が、初めて上位５物質に入りました。

表16　届出排出量（大気への排出）の多い上位５物質の推移

（単位：ｔ/年）

R6年度順位	第一種指定化学物質	R2	R3	R4	R5	R6
1	トルエン	370	367	320	209	231
2	塩化メチレン	166	153	151	150	145
3	ヘキサン	97	94	100	111	110
4	キシレン	47	55	52	44	67
5	ブチルセロソルブ※	－	－	－	27	60

※ R5以降届出対象



＜届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位５物質＞

公共用水域への届出排出量の上位５物質は表 17 のとおりです。

前年度の排出量と比較すると、「ふっ化水素及びその水溶性塩」及び「ニトリロ三酢酸及びそのナトリウム塩」は増加、「マンガン及びその化合物」は横ばい、「ほう素化合物」及び「エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩」は減少しています。

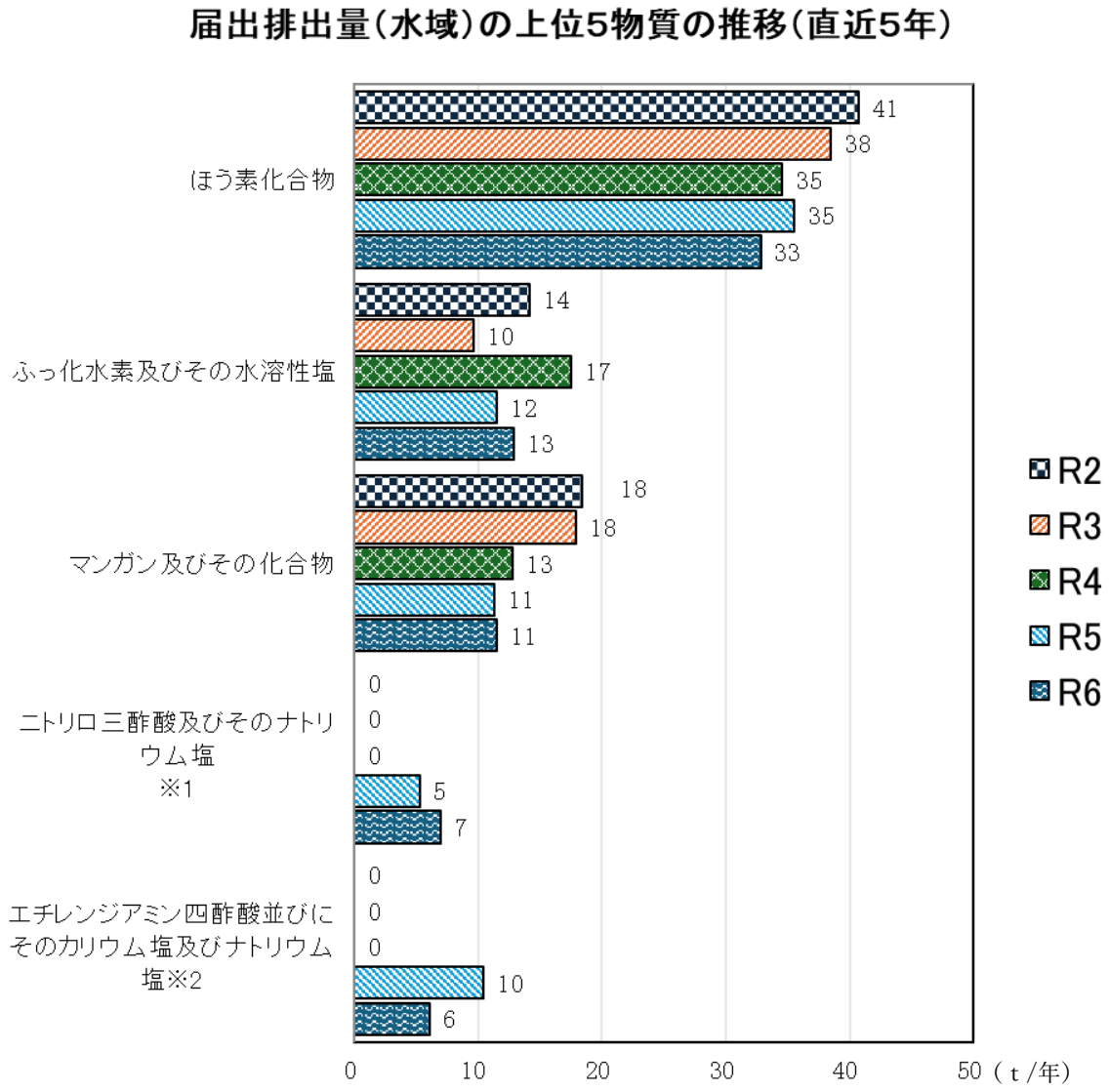
表 17　届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位５物質の推移

（単位：ｔ/年）

R6年度順位	第一種指定化学物質	R2	R3	R4	R5	R6
1	ほう素化合物	41	38	35	35	33
2	ふっ化水素及びその水溶性塩	14	10	17	12	13
3	マンガン及びその化合物	18	18	13	11	11
4	ニトリロ三酢酸及びそのナトリウム塩※1	0	0	0	5	7
5	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩※2	0	0	0	10	6

※1 R5以降届出対象物質拡大(～R4 ニトリロ三酢酸)

※2 R5以降届出対象物質拡大(～R4 エチレンジアミン四酢酸)



＜届出移動量（下水道への移動）の多い上位５物質＞

下水道への届出移動量の上位５物質は表18のとおりです。

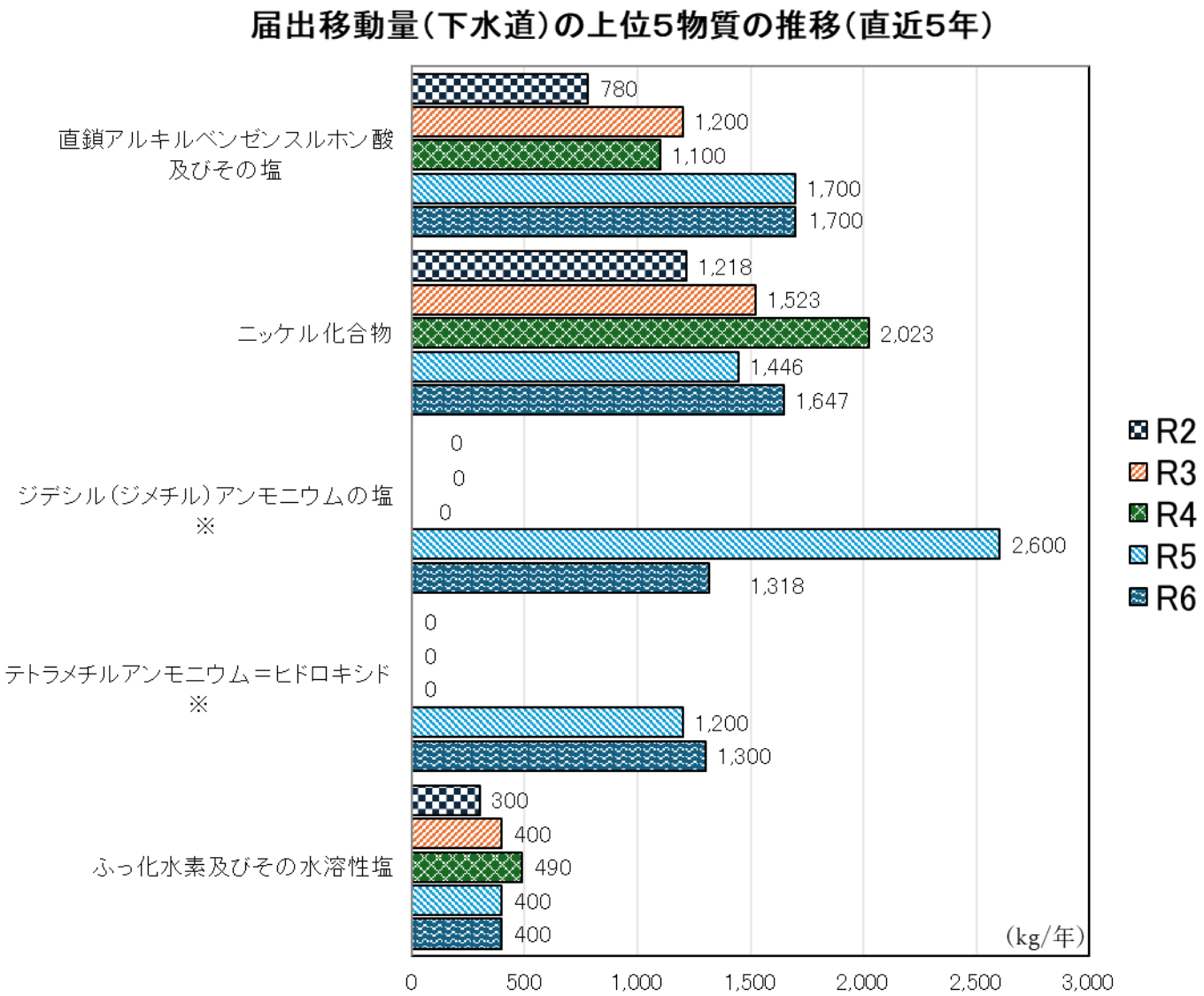
前年度の移動量と比較すると、「ニッケル化合物」及び「テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド」は増加、「直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩」及び「ふっ化水素及びその水溶性塩」は横ばい、「ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩」は減少しています。

表 18　届出移動量（下水道への移動）の多い上位５物質の推移

（単位：kg/年）

R6年度順位	第一種指定化学物質	R2	R3	R4	R5	R6
1	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	780	1,200	1,100	1,700	1,700
2	ニッケル化合物	1,218	1,523	2,023	1,446	1,647
3	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩※	－	－	－	2,600	1,318
4	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド※	－	－	－	1,200	1,300
5	ふっ化水素及びその水溶性塩	300	400	490	400	400

※ R5以降届出対象



＜届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位５物質＞

廃棄物として届出移動量の上位５物質は表19のとおりです。

前年度の移動量と比較すると、「鉛及びその化合物」、「トルエン」及び「炭化けい素」は増加、「マンガン及びその化合物」及び「フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）」は減少しています。

表 19　届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位５物質の推移

（単位：ｔ/年）

R6年度順位	第一種指定化学物質	R2	R3	R4	R5	R6
1	鉛及びその化合物※1	－	－	－	52	177
	鉛	0.2	0.2	0.2	－	－
	鉛化合物	157	195	198	－	－
2	トルエン	80	80	89	110	150
3	炭化けい素※2	－	－	－	114	143
4	マンガン及びその化合物	164	188	191	180	98
5	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	26	66	81	79	51

※1 R5以降、鉛及び鉛化合物が統合

※2 R5以降届出対象

